

公益社団法人 私立大学情報教育協会
2020年度第6回事業普及委員会議事録

- I. 日 時： 令和2年12月12日（土）14：00～16：00
配信場所： 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局（Zoomによるオンライン会議）
- II. 出席者 向殿担当理事、今泉委員長、波多野委員、尾崎委員、西浦委員、木村委員(すべてネット出席)
(事務局：井端事務局長、中村)

III. 検討内容

コロナ感染防止のため引き続き、ネットによる委員会として開催した。

1. 2020年度機関誌No.3（12月号）の原稿確認について

- ① 特集については、執筆者役職名、表題および略称や名称や年号表記の統一性などが適切であるか、文中の企業名称が正しく表記されているかを確認するとともに、文字フォントの大きさ、句読点、文章と挿入図表の大きさやバランスなど、読者が読みやすく理解しやすいレイアウトになっているかの確認を行った。
文中の図にある人物画像や、学生のデータなど個人情報の取扱い上の配慮について掲載上支障がないか執筆者に確認を取ることとした。
- ② 未着原稿及び加筆原稿は入稿次第、メールにて委員に回付し校正について意見を求めることとした。
- ③ 事業活動報告については適宜文中に説明図を加えることや、棒グラフ図に横軸の単位を表示することなど出来るだけ読者が読みやすくすること、賛助会員日より、私情協ニュースについては原稿の内容とレイアウト等が適切であることを確認するとともに、作成中の原稿については事務局主導で編集を進めることを確認した。

2. 2020年度機関誌No.4（3月号）の企画について

- ① 巻頭言は、北海学園大学の安酸敏眞学長に依頼することにした。
- ② 現在、コロナ禍により大学では対面授業とオンライン授業による複合型の授業が定着しつつあるが、学生にはオンライン授業による「学修不安」、「生活不安」、「就活不安」などの問題が生じてきており、大学経営の課題も生じていることから、特集のテーマを「コロナ禍のオンライン学生支援」とし、これらの難題に挑んでいる大学の具体的な取組みを紹介することにした。
掲載依頼原稿は、以下の通りとし、依頼先の承諾を得て掲載することにした。
- ・「コロナ禍の学生をオンラインで支援する取組みと課題」（仮題）
上智大学学生局長 柳澤 広美 氏
 - ・「 新生支援～上級生・職員が参加したオンライン交流サイト」（仮題）
関西大学理事長付局長、教育後援会幹事長 川畑 一成 氏
 - ・「オンライン授業支援～バーチャル TA による学生質問の自動回答システムの効果と課題」（仮題）
近畿大学理工学部情報学科講師 大谷 雅之 氏
 - ・「オンライン就活支援～チャットボット活用したキャリアカウンセリングなど」（仮題）
聖心女子大学人間関係学科教授、キャリアセンター長 大槻 奈巳 氏
 - ・「オープンキャンパス～オンライン授業体験、環境構築と実施事例」（仮題）
金沢工業大学情報フロンティア学部長 出原 立子 氏
- ③ 政府関係機関事業紹介は、国立情報学研究所を予定していることを確認した。
- ④ 事業活動報告は、以下を掲載することを確認した。
- ・ ICT を活用した分野別教育改善モデルの紹介（政治学分野、数学分野）
 - ・ 2020年度 ICT 利用による教育改善研究発表会授賞者決定
- ⑤ 募集は、以下を掲載することを確認した。
- ・ 2021年度 ICT 利用による教育改善研究発表会 発表募集の案内
 - ・ 2021年度教育イノベーション大会 発表者募集の案内
 - ・ 講演、発表会オンデマンド配信 視聴参加の募集案内
 - ・ インターネットによる教育コンテンツの相互利用 参加募集の案内
- ⑥ 賛助会員日より、(株)SIGEL、アシストマイクロ(株)、住友電設(株)、日本システム技術(株)等を紹介する予定であることを確認した。

3. その他（次回の日程について）

今回は、主に2020年度No.4（3月号）の原稿確認を行うこととし、開催日時は令和3年2月2日（月）16時30分より、引き続きネットにて実施することとした。